

日本海石油(株)富山製油所の原油処理停止／オイルターミナル化について ～今後も安定的な石油製品の供給に努めます～

記者各位

新日本石油株式会社
日本海石油株式会社

新日本石油株式会社(社長:西尾 進路、本社:東京都港区、以下「新日本石油」という。)およびその連結子会社で石油精製専門の日本海石油株式会社(社長:佐近 晶郎、本社:富山県富山市、以下「日本海石油」という。)は、2009年3月末を目途に日本海石油の富山製油所の原油処理を停止し、同社をオイルターミナル化する方向で今後具体的な検討を進めていくことといたしましたので、お知らせいたします。

これまで、日本海石油は、原油処理能力6万バレルの富山製油所を有する石油精製専門の会社として新日本石油グループの一翼を担ってまいりました。また、富山製油所は、1969年の操業開始以来約40年に亘り、国内石油精製業では現存する北陸地方唯一の製油所として、石油製品の製造を行ってまいりました。

しかしながら、昨今の国内石油需要の減退や原油価格の上昇により、我が国の石油産業は厳しい経営環境に直面しており、とりわけ重油の分解装置を持たない富山製油所は、精製を行う原油を軽質化せざるを得ないことから、結果として収益(精製マージン)の悪化が続いている状況にありました。このため、国内の他の製油所と比較してコスト競争力が低い富山製油所の今後について諸策検討いたしました結果、今般、原油処理を停止のうえオイルターミナルとして存続するという道を選択することが望ましいとの判断に至りました。

日本海石油におきましては、原油処理を停止した後も、引き続き新日本石油グループの大型オイルターミナル会社という位置付けのもと、石油製品の安定供給を通じて地域経済の発展に貢献してまいります。

・会社の概要について

	日本海石油株式会社
所在地	富山県富山市四方北窪字前島平均500番地
代表者	代表取締役社長 佐近 晶郎
資本金	40億円
株主構成	新日本石油(株)(66%)、北陸電力(株)(28%)、日産化学(株)(6%)
主な事業	石油製品の製造
売上高	1,357億円(2006年度)
経常利益	▲19億円(2006年度)

以上

【問い合わせ先】

新日本石油株式会社 広報部広報グループ TEL:03-3502-1124

日本海石油株式会社 総務部総務グループ TEL:076-435-1250